

防災関連単元一覧表〔高等学校・教科別〕

〈災害や防災を直接的に扱っている単元には★を付し、指導例を掲載した単元は丸ゴシック体で記載した。〉

【国語】 I 【学よ】 II 【考え・動く】 III 【実現・貢献】

科目	教科書名	単元名()内はページ数	防災学習へのヒント	柱
国語総合	【東京書籍】 国語総合(現代文編) 国語総合(古典編) 【第一学習社】 高等学校改訂版 標準国語総合	羅生門(26~42)	京都の世情は「方丈記」を参考にしたと考えられる(P42 参照)	III
		ラップトップを抱えた「石器人」(252~255)	東海村ウラン燃料加工施設の臨界事故から、原子力や安全管理等について考える。	I III
		絵仏師良秀(12~13)	火災を題材にした物語	III
		竹取物語富士の山(40~41)	富士山の描写から、当時の火山活動の様子を知る。	I
		羅生門(26~40)	【東京書籍】「羅生門」参照	III
		科学は正しいか(172~178)	南海トラフ巨大地震の発生について考える。	I
		イースター島になぜ森がないのか(179~187)	土木建築技術等の発達に伴う一方での災害に対する脆弱性について考える。	I III
		資料に基づいて説明する(196~197)	学校外の第三次避難場所や地域の避難所を、地図を用いて説明する。	II
		絵仏師良秀(236~237)	火災を題材にした物語	III
		メデアと情報(90~96)	災害の記事を読み比べることで、その編集意図を考える。	I III
国語表現	【大修館書店】 国語表現	聞く力(115~116)	被災者との話し方やカウンセリングについて考える。	III
		詩歌を楽しむ(132)	防災川柳、復興川柳を作ろう。	III
		魅力的なポスターを作ろう(136~138)	防災ポスター、復興ポスターを作ろう。(参考:「復興の狼煙ポスタープロジェクト」 http://fukkou-noroshi.jp/project/)	III
		早く正確に書き写す(7)	気象情報を聞いたとおりに書き取る(聴写)。	II
		絵を言葉にする(11)	避難場所または避難所への道案内を言葉です。	II
		文字による表現(31)	災害発生時に活用できるピクトグラム(絵文字)を考える。	II
		励ます言葉 受け入れる言葉(36~37)	被災者への声掛けや話の聴き方について考える。	III
		川柳を作る(40~41)	防災川柳、復興川柳を作ろう。	III
		新聞記事を読み比べる(124~125)	災害の記事を読み比べることで、その編集意図を考える。	I III
		★地域社会を知る 地域とつながる表現活動(138~141)	地域と連携した防災・減災活動を推進するための参考とする。	II III
現代文 A	【大修館書店】 現代文 A	聴くという行為(164~165)	被災者への声掛けや話の聴き方について考える。	III
		和の思想、間の文化(56~63)	「日本の家は本来、…」から、建築強度について触れる。	I
		夢を建てる人々(84~90)	建築物の強度や、耐震・免震・制震について触れる。	I
		卒業(174~188)	延焼の危険性や名古屋市の「学校隣接公園」にも触れられる。	I
		経験の教えについて(232~241)	過去の災害の経験や教訓を生かすことの重要性に触れる。	I III
現代文 B	【東京書籍】 精選現代文 B	支え合うことの意味(242~251)	地域での防災・減災活動や、避難所運営等について触れる。	III
		情報社会のパラドックス(91~100)	「映像は現実を隠す」という言葉から、防災時の情報について考える。	I
		環境問題と科学(178~187)	埋立て地への居住や高層ビル建築が進んでいる現状を考える。	I
		安心について(124~134)	「思いがけない災害難」「不意の災禍」の一例として、自然災害を挙げる。	I III
		「暴風を制御」から、防災・減災について触れる。	I	
古典 A	【東京書籍】 新編現代文 B 【東京書籍】 古典 A	「環境史」から考える(270~278)	「暴風を制御」から、防災・減災について触れる。	I
		源氏物語 ながしの院(35~39)	「火危ふし」は、今の「火の用心」に当たる言葉	I
		太平記 後基朝臣海道下り(126~130)	「富士の高嶺を見給へば、雪の中より立つ煙」から、当時の富士山が穏やかな噴煙活動にあったことを想像する。	I
		方丈記 ゆく川の流れ(46~47)	戦や政治不安に加えて、さまざまな災害に世の中が襲われたことを背景に、世の無常が詠われている。	I
		方丈記 安元の大火(47~49)	建物の密集による延焼の危険性について触れる。	I
【第一学習社】 高等学校 標準古典 A 物語選	【第一学習社】 高等学校古典 A	大鏡 佐里の火(34~35)	荒天を題材にした物語	I
		源氏物語 野分の日の垣間見(86~88)	野分(台風)があった日の物語	I

地理B	【帝国書院】 詳細地理B 【二宮書店】 新編詳細地理B改訂版	★火山と地震の活動(32～33)	火山による恩恵と災害、地震について知る。	I
		小地形の形成と河川地形(36～39)	小地形の形成と災害との関係を知る。	I
		季節風、熱帯低気圧(53)	季節風がもたらす災害や台風を知る。	I
		★日本の自然の特徴と人々の生活(76～81)	日本の自然の特徴と災害との関係を知り、防災・減災について学ぶ。	I
		★日本の抱える課題の追究(326～329)	「地震災害に強い国土づくり」をテーマに課題研究を行う。	I III
		★災害時に活躍する地図(7)	ハザードマップを知る。	I II
		電子地図の活用(23)	国土地理院の地図を防災に役立てる。	II
		起伏をつくる褶曲と断層の動き(35)	内陸型地震について触れる。	I
		★大地の急激な変動ー地震と火山ー(38～39)	地震と火山について詳しく学ぶ。	I
		★日本の地形と自然災害(48～49)	日本の地形から自然災害を学ぶ。	I
★ハザードマップを読む(55)	津波避難マップからハザードマップの見方を学ぶ。	II		
★気候変動と異常気象(62～63)	異常気象による災害について学ぶ。	I		
★日本の気候と自然災害(80～81)	自然の特徴と災害との関係を知り、防災について考える。	I		
★日本の自然の恵みと脅威が共存する環境(36)	自然の驚異と恩恵について触れる。	I		
課題から見た日本の特色、地域の将来像を描く(310～311)	自分なりの「地域社会づくり」を提言としてまとめる。	II III		
地図	【帝国書院】 新詳高等地図	③火山(121)	火山について知る。	I
		★④日本の地体構造と防災(140)	おもな災害について地図から考える。	I
		③デジタル地図(144)	デジタル地図の防災への活用について学ぶ。	I
		九州地方～北海道地方(75～100))	各地方地図の欄外にある記載内容を防災学習に生かす。	I
		★②世界の地震と火山 ④プレートテクトニクス(101～102)	②と④を比較し、海溝型地震のメカニズムを学ぶ。	I
山地の地形(103)	火山や内陸型地震について知る。	I		
★原子力発電の現状(113)	原子力発電について考える。	I III		

【公民】

科目	教科書名	単元名()内はページ数	防災学習へのヒント	柱
現代社会	【東京書籍】 現代社会 【実教出版】 最新現代社会新訂版	原子力発電の動向と課題(16)	原子力発電について考える。	I III
		★災害と文明(55)	自然と文明との関係を根本的に問い直す。	III
		★地球温暖化(7、10～11)	地球温暖化による洪水被害等について考える。	I
		★原子力発電とその課題(20～21、22～23)	原子力発電について考える。	I III
		★市民運動の広がり(109)	防災に関わる NPO やボランティア団体について知る。	III
		税制改革の動向(132)	災害と税との関係を知る。	I
		現代における理性の問題(132)	生命と科学について考える。	I III
		日本の風土(143)	日本の自然がもたらす恩恵と災害について考える。	I
		末法思想と浄土信仰(155)	天災や戦乱による不安と信仰について考える。	I III
		★地域社会の変容(207)	防災・減災活動における「共助」について考える。	III
倫理	【清水書院】 高等学校新倫理新訂版	日本の風土と自然観(75)	日本の自然がもたらす恩恵と災害について考える。	I
		神と祭祀(77)	古代の人々の、災害と神との関係の考え方を知る。	I III
		★地域社会の課題(195)	防災・減災活動における「共助」について考える。	III
		地方自治の運営(64)	原子力発電所に関する住民投票について知る。	I
		★地球環境と資源・エネルギー問題(95～100)	原子力発電から放射線廃棄物等の問題や日本の資源・エネルギー問題を考える。	I
政治経済	【東京書籍】 政治・経済	世界金融危機後の日本経済(151)	東日本大震災からの復興、日本経済の立て直しを考える。	I
		原子力発電の動向(206)	原子力発電の課題を世界的な視野で考える。	I

		日本にできること(213) 住民自治と住民の権利(41) 平和主義と自衛隊(62) ★現代社会の諸課題(138～157)	被災時の海外からの支援から、他国との相互信頼を考える。 原子力発電所に関する住民投票について知る。 自然災害の際の自衛隊活動を知る。 様々な課題を東日本大震災から考える。	III I I I III
【数学】				
科目	教科書名	単元名()内はページ数	防災学習へのヒント	柱
数学Ⅱ	【数研出版】 新編数学Ⅱ 高等学校数学Ⅱ	常用対数(159～161) 常用対数(167～169)	マグニチュードが常用対数を利用していることを知る。【指導例⑤】	I
数学A	【数研出版】 改訂版新編数学A 改訂版高等学校数学A	方べきの定理(82～83) 方べきの定理(85～87)	方べきの定理を用いて、震源を求める方法を知る。	I
数学活用	【実教出版】 数学活用	最短距離の道順(14～15) 紋章の美しさ(18～19) ★地図を読もう(54～55) 建物の高さを求めよう(58～61)	避難場所までの最短経路が何通りあるか考える。 防災に関係する紋章を考えて描いてみる。 ハザードマップを読み取り、災害時の対応を考える。 避難場所となる高台や防潮堤の高さを勾配から求める。	I II II III II I II
【理科】				
科目	教科書名	単元名()内はページ数	防災学習へのヒント	柱
科学と人間生活	【東京書籍】 改訂科学と人間生活	ロボットがひらく未来(11) ★東日本大震災の教訓を活かして(12) 電波と私たちのくらし(125) 太陽放射のエネルギー(161) ★身近な自然景観と自然災害(167～192) ★身のまわりの災害と防災(203～205) 光と波(110) 太陽のエネルギーを利用して湯を沸かそう(163)	災害時の活躍が期待できるロボットについて関心をもつ。 災害対策にかかわる科学技術開発について関心をもつ。 電波が防災に役立っていることを知る。 災害時には、太陽光で湯を沸かすことができることを知る。 自然景観の成り立ちと様々な自然災害について学ぶ。 災害と防災についての課題研究を行う。 縦波、横波から地震波(P波、S波)について触れる。 災害時のソーラークーラーの利用について知る。	I II III I II I II I III I II III I II
物理基礎	【数研出版】 改訂版物理基礎	★自然景観と自然災害(172～192) ★自然災害と防災(204) 縦波と横波(148～151) 共振・共鳴(177～178) 原子力発電(222)	自然景観の成り立ちと様々な自然災害について学ぶ。 災害と防災についての課題研究を行う。 P波とS波、縦波と横波、さらに地球内部の構造にも触れる。 地震と共振について学ぶ長周期地震動にも触れるとよい。 原子力発電事故と安全対策について学ぶ。	I III I II III I I II I
	【東京書籍】 改訂新編物理基礎	振動のしかたの違い(112) 弦楽器の音の出し方(126) エネルギーの利用(156～157) 原子力の利用(160～161) ロボットが拓く未来(終章⑤) ★地震から都市や建物を守る建築技術(終章⑥)	P波とS波、縦波と横波、緊急地震速報についても学ぶ。【指導例⑥】 共振を学び、地震時の建物の振動について触れる。 原子力発電について学び、それに関する課題について考える。 原子力発電及び事故について知る。 災害時の活躍が期待できるロボットについて関心をもつ。 共振と建築技術(耐震、免震、制震)について学ぶ。	I I II I I I II III I II
物理	【数研出版】 物理	復習 縦波と横波(149) 放射線とその性質(371～383) ★横波と縦波(18～21) 共振・共鳴(49～50) 放射線とその性質(279～291) ★火山活動と地震(2～87) ★河川の働き(89)	横波と縦波から、P波とS波さらに地球内部の構造にも触れる。 放射線や原子力発電について学び、その課題についても触れる。 横波と縦波から、P波とS波さらに地球内部の構造にも触れる。 共振・固有振動数から、長周期地震動などにも触れる。 放射線や原子力発電について学び、その課題についても触れる。 火山と地震について学ぶ。 河川の災害について触れる。	I I I I I I I
地学基礎	【第一学習社】 改訂高等学校地学基礎			I

	<p>地殻の変動(94～95)</p> <p>岩石の循環(97)</p> <p>各種雲形(136～137)</p> <p>★低気圧(149)</p> <p>★極端な異常気象の増加(163)</p> <p>★日本への影響(167)</p> <p>★日本の自然環境(170～183)</p> <p>液化の発生実験(186～187)</p> <p>★地震波と地球内部の構造(100～101)</p> <p>★地震(102～109)</p> <p>火山(110～115)</p> <p>★地震の震源を求める1つの方法(124～125)</p> <p>★日本の自然の恵みと防災(146～165)</p> <p>火山と地球環境(171)</p> <p>★みんなの防災、みんなの減災(⑥)</p> <p>★地球の内部構造(30～33、42～44)</p> <p>★地震と火山(60～82)</p> <p>★震源メカニズム解(97～98)</p> <p>★日本付近の四季の気象(132～139)</p> <p>★海面の運動(157～161)</p> <p>★大気と海洋の相互作用(162～167)</p> <p>★D①地滑り、崩壊 ～ E①火山性堆積作用(192～194)</p>	<p>断層の種類と地震について知る。</p> <p>火山活動と岩石との関係を知る。</p> <p>雲の種類と急な大雨等との関係を知る。</p> <p>台風について学ぶ。</p> <p>極端な異常気象による被害を知る。</p> <p>エルニーニョ、ラニーニャ現象と自然災害との関係を知る。</p> <p>自然の恵みと災害・防災について学ぶ。【指導例①】</p> <p>地震のモデルをつくり、液状化現象を確かめる。</p> <p>地震波の伝わり方から、地球内部の構造が分かることを知る。</p> <p>地震のメカニズムを学ぶ。</p> <p>火山活動のメカニズムを学ぶ。</p> <p>震源地の一つの求め方を学ぶ。</p> <p>自然景観の成り立ちや様々な自然災害・防災について学ぶ。</p> <p>噴火による地球規模の寒冷化について知る。</p> <p>気象情報サイト等を活用による減災について考える。</p> <p>地震波の伝播から、地球の内部構造を調べる方法を知る。</p> <p>地震、火山について詳しく学ぶ。</p> <p>震源メカニズムから、断層がどう動いたか推定する。</p> <p>日本の気象と台風等の気象災害について学ぶ。</p> <p>津波、高潮といった海の自然災害について学ぶ。</p> <p>地球温暖化と異常気象による災害との関係を考える。</p> <p>大雨等による地すべりや過去の大規模火山噴火について知る。</p>	<p>I</p> <p>I</p> <p>I II</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I II</p> <p>I II</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p> <p>I</p>
地学	【数研出版】 地学		

【保健体育】

科目 保健	教科書名 【大修館】 現代高等保健体育 改訂版	単元名()内はページ数 心身の相関とストレス(40～41) ★防災・防犯をめざした社会づくり(54～55) 応急手当の意義とその基本～日常的な応急手当(56～61) さまざまな保健活動や対策(86～87) 食品衛生活動のしくみと働き(100～101)J 心身の相関とストレス(44～45) ★安全な生活を送るために私たちがすべきこと・・・(P55)	<p>防災学習へのヒント</p> <p>災害を経験したことによるPTSDについて学ぶ。【指導例②】</p> <p>防災力を高めるための様々な取組について考える。</p> <p>様々なけがや病気に対する応急手当について学ぶ。【指導例③】</p> <p>日本赤十字社等のあらゆる機関が災害救護活動等の取組を行っていることを知る。</p> <p>避難所生活での食の安全や食物アレルギー対策を考える。</p> <p>災害を経験したことによるPTSDについて学ぶ。</p> <p>地域の防災活動や設備について知る。</p> <p>様々なけがや病気に対する応急手当について学ぶ。</p> <p>日本赤十字社等のあらゆる機関が災害救護活動等の取組を行っていることを知る。【指導例④】</p> <p>福島第一原子力発電所の事故を受け、食品衛生法に食品中の放射性物質に関する基準が追加されたことを知る。</p>	<p>柱</p> <p>I III</p> <p>I III</p> <p>I II III</p> <p>I III</p> <p>I</p> <p>I II</p> <p>I III</p> <p>I</p>
	【大修館】 最新高等保健体育 改訂版			

【芸術】

	教科書名	単元名()内はページ数	防災学習へのヒント	柱
音楽Ⅰ	【教育芸術社】 高校生の音楽Ⅰ	口絵(4～5)	大船渡市三陸町越喜来浦浜の獅子舞について。 → (関連：日本の民謡と民俗芸能 (P80))	I III
音楽Ⅱ	【教育出版】 音楽Ⅱ Tutti	あなたはどこに(52～53)	福島のパオ 和合亮一が東日本大震災被災後に作詞した。	III
美術Ⅰ	【光村図書】 美術Ⅰ	ポスターのデザイン(40) 情報伝達のデザイン(42) 素材を生かすデザイン(50) ポスターで伝える(70～73) サインのデザイン(74)	防災ポスターを作成してみよう。 災害時に役立つビクトグラムを考えよう。 災害時に役立つ道具を、素材を生かしてデザインしてみよう。 防災ポスターを作成してみよう。 災害時に役立つビクトグラムを考えよう。	III II II III
美術Ⅲ	【日本文教出版】 高校生の美術Ⅰ	暮らしの中の「使う」デザイン(84～85) 建築家(22～23)	段ボールを使って、避難所活動で使えるものを作ってみよう。 建築材料と構造を工夫し、災害に強い建築物を考える。	II I
工芸Ⅰ	【日本文教出版】 工芸Ⅰ	構造と造形(24～25)	材料の性質を生かしつつ、生活に役立つ造形を考える。	II

【外国語】

科目	教科書名	単元名()内はページ数	防災学習へのヒント	柱
コミュ 英基礎	【三友社】 Joyful 【チアーズ】 Atlantis	The Power of Bonds(49～52) What can I do to help?(54～60)	被災して校舎が使えなくなったりするとき、どんな行動ができるか考える。 被災地へのボランティアについて考える。	I III I III
コミュ 英Ⅰ	【数研出版】 Big Dipper 【三省堂】 Vista I	Universal Design(54～63) Tsuji, the Great Pianist(86～90) Ueno Takahiro(68)	ユニバーサルデザインと災害について考える。(指導例⑥) 災害と障害者支援について考える。 マドナが行った被災地支援や災害発生時の行動について紹介し、被災地支援について考える。	I II I
コミュ 英Ⅱ	【数研出版】 Comet II 【数研出版】 Big Dipper III 【啓林館】 Landmark III	Win for Our Nation(104～111) Manners still matter(60) Blood is blood(23)	スポーツが国にもたらす影響と被災地支援を考える。 ネット、スマホと災害について考える。 赤十字の活動に触れ、被災と救済活動について考える。	I I I III
英語表現 Ⅰ	【啓林館】 Vision Quest Standard Vision Quest Core New One World 【啓林館】 Vision Quest Expression II 【数研出版】 Big Dipper Expression II	I hear you've joined the soccer team.(23) シドニーのオペラハウス(37) Photos from Hawaii(60) 携帯電話は便利だけど(52) In New Orleans(52～53) My Favorite Music(29) Hello there	スポーツ (サッカー) と被災地支援を考える。 海外での災害について考える。 ハワイの地形、災害について考える。 スマホと災害について考える。 ニューオーリンズの紹介と水害について知る。	I III I II I I
英語表現 Ⅱ	【東京書籍】 Hello there 【啓林館】 Sailing 【三省堂】 Select	東アジアの天気予報(29) 各国の天気と天候(37)	日本の天気の特徴及び自然災害について考える。 日本の天気の特徴及び自然災害について考える。	I III I II I II

【家庭】

科目	教科書名	単元名()内はページ数	防災学習へのヒント	柱
家庭基礎	【東京書籍】 家庭基礎 自立・共生・創造	★家庭生活と地域・福祉(31)	ボランティアなどを通じて、地域との共助について考える。	III
		★リスクと自助・共助・公助(72～73)	自助・共助・公助の重要性和リスクに備えることの大切さを知る。	III
		共に生きる(76～79)	地域の防災力を高めるためにできることを考える。	III
		食の安全性の確保(119)	東日本震災以後の、放射性セシウム基準値設定について知る。	I
		布を用いた生活の知恵(148～149)	布を用いて、防災頭巾等の防災グッズを作ってみる。	II III
		★安全で快適な住生活(158～159)	住生活における自然災害への対策について考える。	II
		岩沼「みんなの家」(167)	地域の人々が再びつながる場について知る。	III
		★ボランティア活動とは(68)	阪神淡路大震災や東日本大震災とボランティアについて学ぶ。	III
		住生活をつくる(151)	防火壁の役割をもつ「うだつ」について触れる。	I
		★災害の実態と安全対策(160)	減災のための住宅内外での対策を考える。	I II
★まちづくり(164～165)	防災・減災の視点でまちづくりを考える。	I		
★災害への備え(204～205)	わが家の防災対策について家族で話し合う。	II III		
家庭総合	【東京書籍】 家庭総合 自立・共生・創造	コラム「津波の語り部ボランティア」(78)	津波の語り部ボランティアの方の活動について学ぶ。	III
		★ボランティア活動(95)	阪神淡路大震災や東日本大震災とボランティアについて学ぶ。	III
		★地域の防災力を高めよう(98)	自助・共助・公助の視点で、できることを考える。	II III
		収納と物の管理(226)	地震に対して、住居内でできる対策を考える。	II
		★安全で快適な住生活(230)	様々な災害に対する対策を考える。	II
		★住居の維持と管理(234)	減災のための住居の点検・整備について考える。	II
		コラム「みんなの家」(245)	住民参加のまちづくりについて考える。	II III
		★ボランティア活動とは(76)	阪神淡路大震災や東日本大震災とボランティアについて学ぶ。	III
		住生活をつくる(179)	防火壁の役割をもつ「うだつ」について触れる。	I
		★災害の実態と安全対策(192)	減災のための住宅内外での対策を考える。	I II
★災害への備え(240～241)	わが家の防災対策について家族で話し合う。	II III		
家庭	「防災意識を高める災害教育の在り方に関する研究」(愛知県高等学校家庭科研究会 平成28年4月発行)の活用			I II III

【情報】

科目	教科書名	単元名()内はページ数	防災学習へのヒント	柱
社会と情報	【実教出版】 最新社会と情報新訂版 高校社会と情報新訂版	情報化の光(8)	気象情報の活用について触れる。	I
		表現メディアの特性(14)	災害時に役立つビクトグラムについて触れる。	I
		情報メディアの特性(16)	災害時にはラジオが役立つことに触れる。	I
		メディアとその特徴(19)	災害時に役立つビクトグラムについて触れる。	I
		★緊急地震速報システム(51)	緊急地震速報システムの活用について学ぶ。	I